

避 難 器 具 点 検 票						
名 称				防 火 管理者	㊟	
所 在				立会者	㊟	
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日			
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
	氏名 ㊟		住所			
設 置 階						
設 置 場 所						
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
周囲の状況	設 置 場 所					
	操 作 面 積 等					
	開 口 部					
	降 下 空 間					
標	避 難 空 地					
	識					
	器	避 難 は し ご	縦 棒			
			横 さ ん			
突 子						
結 合 部 等						
可 動 部		外 形				
	機 能					
つ り 下 げ 金 具						
具	緩 降	調 速 機	外 形			
			機 能			
	調 速 機 の 連 結 部					
	ロ ー プ					
本 機	着 用 具					
	ロ ー プ と 着 用 具 の 緊 結 部					
	す べ り 台					
	底 板 及 び 側 板					
	す べ り 面 の 勾 配					
体	手 す り					
	す べ り 棒					
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				
結 合 部						
つ り 下 げ 金 具						

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等						
		接合部						
		可動部	外形					
			機能					
	避難用タラップ	踏み板、手すり等						
		接合部						
		可動部	外形					
			機能					
	救助袋	本体布及び展張部材						
		縫い合せ部						
		保護装置（斜降式の救助袋に限る。）						
		結合部						
可動部		外形						
	機能							
取付具・支持部	取付具							
	可動部							
	支持部							
	固定環							
	ハッチ	上蓋						
		下蓋						
使用方法の表示								
格納状況	格納箱							
	格納状況							
総 合 点 検								
器具の取付け等								
降下								
格納								
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
備考	<p>1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。</p> <p>2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。</p> <p>3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。</p> <p>4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。</p> <p>5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。</p>							